

平成28年度

# 財政援助団体等監査結果報告書

所沢市民フェスティバル実行委員会

所沢市監査委員



所 監 第 7 8 号

平成 2 9 年 3 月 3 0 日

所 沢 市 長 藤 本 正 人 様

所沢市議会議長 中 毅 志 様

所沢市監査委員 竹 山 登

同 能 登 則 之

同 桑 畠 健 也

同 大 舘 隆 行

### 財政援助団体等監査結果について（報告）

地方自治法第199条第7項の規定に基づく財政援助団体等監査を実施したので、同条第9項の規定により、その結果について報告書を提出します。

## 第1 監査の種類

財政援助団体等監査

## 第2 監査の対象団体及び所管課

- 1 対象団体 所沢市民フェスティバル実行委員会
- 2 所管課 市民部地域づくり推進課

## 第3 監査の範囲及び対象事項

平成27年4月1日から平成29年1月26日までに交付された市民フェスティバル補助金の効果及び出納その他の事務

## 第4 監査の期間

平成28年11月30日から平成29年3月29日まで

## 第5 監査の方法

補助金の交付目的が達成されているか、交付手続き、会計経理が適正であるかを主眼として、関係書類を調査するとともに、平成29年1月26日に所沢市民フェスティバル実行委員会及び市民部（地域づくり推進課）から説明聴取を行った。

## 第6 監査の結果

監査の対象となった事務事業については、適正に執行されているものと認められた。

なお、所沢市民フェスティバルのあり方については、下記のとおり要望する。

## 1 要望事項

### (1) 所沢市民フェスティバルのあり方について

所沢市民フェスティバルは、昭和55年の市制施行30周年を記念し、市民のコミュニティづくりの場として開催され、以後、2回目からは、市民等による実行委員会主催により、毎年秋に「手づくりの祭典」として実施され、多くの来場者でにぎわっているところである。

一方、春には、市民文化の祭典として市民文化フェアがあり、市民フェスティバル同様に多くの来場者でにぎわっている。この二つの祭典は、初期には目的やテーマが異なっていたものの、現在では内容的に類似した部分が多く、それぞれの特徴が薄れ、単に春と秋の大きな恒例行事となっているように見受けられる。

市民フェスティバルは、開始から40年近くが経過しようとしており、事業の目的や効果的な方法、市の財政状況、職員の関わり方等、事業のあり方そのものの検討が必要な時期が来ていると考えられる。

このようなことから、今後、市民フェスティバルについては関係機関と十分に協議され、市民フェスティバルの事業のあり方について検討されるよう要望する。

〔市民部地域づくり推進課〕

## 所沢市民フェスティバル実行委員会の概要等

### 1 団体の概要

#### (1) 所在地

所沢市並木一丁目1番地の1

#### (2) 代表者

委員長 熊耳 美壮

#### (3) 設立目的

所沢市民フェスティバルを円滑に推進することを目的とし、心のふれあいある新しい地域社会を創造する。

### 2 補助金の内容

#### (1) 名称

市民フェスティバル補助金

#### (2) 交付目的

地域活性化の促進と所沢ブランドの更なる推進のため。

#### (3) 交付金額

平成27年度 7,500,000円

平成28年度 7,500,000円

#### (4) 対象事業

所沢市民フェスティバル実行委員会の運営